

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2009・12



まちの人



札幌子どもミュージカル育成会 会長

ほそかわ まりこ
細川 真理子さん(78)

○札幌子どもミュージカル育成会

音楽を通じて地域の子どもたちを育成しようと設立された。メンバーは公募で集まった小学生を中心に常時70～80人。

＜クリスマスコンサート＞

日時 12月13日(日)

①午前11時 ②午後2時 ③午後4時

会場 STVホール(中央区北1条西8丁目)

※入場は無料で整理券が必要。希望する方は同会事務局(Tel.661-2111)へお問い合わせください。



■今年10月の東京公演の様子。細川さんも驚くほどの出来栄で、皇后さまからは温かい拍手が送られました。

「地域の子どもたちに音楽の喜びを知ってほしい」との思いから発足した札幌子どもミュージカル育成会。「スタッフは皆ボランティア。だからこそ三十年間も続けてこられた」と同会会長の細川さん。細川さん自身が作詞や作曲を手掛け、妹の岩城節子さんや子どもたちの保護者などからも協力を得て「手作り」の創作ミュージカルに取り組んでいます。

細川さんの作品はアイヌ文化を題材にしたものが多いのも特徴。ミュージカルを通じて多くの人にアイヌ文化を伝えたいと考えています。

音楽の喜びを子どもたちへ

公演は毎年札幌で開催するクリスマスコンサートのほか、国内各地はもちろん、ポーランド、バチカンなど海外でも行ってきました。今年十月には、日本の舞台芸術の殿堂、新国立劇場(東京)で公演し、皇后さまが観賞されたこともあって大きな注目を浴びました。

華やかな公演実績を持ちながらも「あくまでも地域のための活動。タレント志向や出たがりの子どものための教室ではない」と細川さんは言い切ります。「小さいころから心身を鍛え、自分に打ち勝つ強さを身に付けてほしい」と願う細川さんは、音楽を学ぶための厳しい練習や舞台上立つ経験などが、そのトレーニングになると考えています。

大きな公演に向けては、練習だけでなく、関係機関との調整や資金調達などの課題が山積み。それでも大きな舞台が子どもたちにとってより良い経験になれば、と準備に奔走する細川さんは、毎回「これが最後」と思っているそう。「いつでもやめる覚悟がないと続かないでしょ」と話す生き生きとした表情からは、これからも活発な活動が続くことを予感させられました。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係(上欄)へ。